

2008年12月17日

ワークス中途採用見通し調査2009

株式会社リクルート ワークス研究所
所長 大久保 幸夫

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：柏木 齊）の人と組織に関する研究機関・ワークス研究所では、民間企業における2009年度の中途採用の見通しに関する調査を行いましたので、ご報告いたします。

※本データは、民間企業の中途採用における正規社員の採用を対象としております。

【2009年度の中途採用見通し】

- ・2009年度の中途採用見通しは、「増える」が4.0%、「減る」が12.4%となった。また、「わからない」と回答した企業が約半数あった。（詳細は3ページ）
- ・従業員規模別の中途採用見通しは、1000人未満企業、1000人以上企業ともに、「減る」が「増える」を上回った。（詳細は3ページ）
- ・業種別の中途採用見通しは、すべての業種において「減る」が「増える」を上回った。自動車を中心とした製造業では「減る」が「増える」を大きく上回った。（詳細は4ページ）

【景気が下振れした場合の中途採用数への影響】

- ・今後の景気が、想定されている状況よりも下振れした場合、中途採用数は「影響する」と回答した企業が、全体で62.1%となった。業種別に見ると、製造業で「大きく影響する」と回答した割合が高い。（詳細は5ページ）

【2009年度の中途採用予定数の予測（業種別増減率）】

- ・2009年度の中途採用予定数の増減率は-10.4%と予想される。（詳細は6ページ）

ーリクルートワークス研究所についてー

1999年1月に設立された、株式会社リクルートの中にある「人」と「組織」に関する研究部門。

＜設立目的＞

リクルートグループの中・長期人材ビジネスの基礎研究。「人材マネジメント」や「労働市場」における情報発信・提言活動の推進

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit.jp/support/inquiry_press.html

【目次】

調査概要	2
2009年度の中途採用見通し	3~4
従業員規模別	3
業種別	4
景気が下振れした場合の中途採用数への影響	5
2009年度の中途採用予定数の予測（業種別増減率）	6

【調査概要】

調査目的：全国の民間企業を対象に、2009年度の正規社員の中途採用における求人動向を明らかにすること。

【2009年度】

調査対象：従業員規模5人以上の全国の民間企業
7260社

調査項目：2008年度の中途採用状況
2009年度の中途採用見通し

調査期間：2008年10月16日～11月12日

回収社数：3118社（回収率42.9%）

回収方法：郵送・電話・FAXにて回収

（参考）

【2008年度】

調査対象：従業員規模5人以上の全国の民間企業
4341社

調査項目：2007年度の中途採用状況
2008年度の中途採用見通し

調査期間：2007年10月11日～11月2日

回収社数：3426社（回収率78.9%）

回収方法：電話・FAXにて回収

注) 今回実施の調査より、採用の見通しを質問する際に、「以前も今後も採用しない」の選択肢を新たに設置。この選択肢を「変わらない」の中に入れて集計しています

【2009年度の中途採用見通し】

2009年度の中途採用の見通しについては、「減る」(12.4%)が「増える」(4.0%)を上回っており、「増える」と「減る」の差は-8.4%ポイントとなっている。2008年度の中途採用の見通しと比べると、「増える」と回答した割合が減り、「減る」と回答した企業が増えている。

また、「わからない」と回答した企業が約半数あり、2008年度の回答割合(39.0%)より11.8ポイント上回っている。

■2009年度の中途採用見通し

増える
4.0%



<参考> 2008年度の中途採用見通し



【従業員規模別 2009年度の中途採用見通し】

従業員規模別に見ると、従業員1000人未満企業、1000人以上企業ともに、「減る」が「増える」を上回っている。

「増える」と「減る」の差を見てみると、従業員5~99人企業(-2.6%ポイント)および従業員規模5000人以上企業(-1.6%ポイント)は、他の従業員規模と比べてその差が少ない状況となっている。

一方で、他の従業員規模より「減る」が「増える」を大きく上回っているのは、従業員300~999人企業(-10.6%ポイント)、従業員1000~1999人企業(-10.7%ポイント)および従業員2000~4999人企業(-10.4%ポイント)である。

■従業員規模別 2009年度の中途採用見通し

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	無回答	増える -減る
全 体	3118	4.0%	32.5%	12.4%	50.8%	0.3%	-8.4
1000人未満	2009	4.0%	32.3%	12.1%	51.6%	0.1%	-8.1
5~99人	308	3.9%	37.0%	6.5%	52.6%	-	-2.6
100~299人	628	4.8%	32.5%	11.3%	51.3%	0.2%	-6.5
300~999人	1073	3.5%	30.8%	14.2%	51.4%	0.1%	-10.6
1000人以上	1109	4.1%	32.8%	13.1%	49.5%	0.5%	-9.0
1000~1999人	515	4.1%	33.0%	14.8%	47.6%	0.6%	-10.7
2000~4999人	405	3.7%	34.1%	14.1%	47.7%	0.5%	-10.4
5000人以上	189	4.8%	29.6%	6.3%	58.7%	0.5%	-1.6

<参考> 従業員規模別 2008年度の中途採用見通し

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	無回答	増える -減る
1000人未満	2295	11.1%	39.3%	8.7%	40.2%	0.8%	2.4
1000人以上	1131	11.8%	43.8%	6.7%	36.4%	1.2%	5.1

【業種別 2009年度の中途採用見通し】

業種別を4つの大分類で見ると、すべての業種で「減る」が「増える」を上回っている。特に、製造業では、「増える-減る」のポイントが-11.3%ポイントあり、「減る」が「増える」を大きく上回っている。

小分類で見ると、回答企業数が少ないが、飲食サービス業と医療・福祉で「増える」が「減る」を上回っている。

一方、「減る」が「増える」を大きく上回っている業種は、半導体・電気部品(-25.4%ポイント)、自動車・鉄道(-24.3%ポイント)、機械・プラント(-16.1%ポイント)というように一部の製造業に多く見られる(対象企業数が少ないが、生命保険・損害保険も大きく下回っている)。

■業種別 2009年度の中途採用見通し

							(%ポイント)
	社数	増える	変わらない	減る	わからない	無回答	増える -減る
製造業	1432	3.4%	31.7%	14.7%	50.0%	0.1%	-11.3
建設業	208	5.8%	38.5%	9.1%	46.6%	-	-3.4
食品	148	1.4%	33.8%	10.1%	54.1%	0.7%	-8.8
化学・紙・石油	139	2.9%	33.8%	10.1%	53.2%	-	-7.2
鉄鋼・金属	94	4.3%	28.7%	19.1%	47.9%	-	-14.9
機械・プラント	161	4.3%	28.6%	20.5%	46.6%	-	-16.1
半導体・電気部品	71	-	35.2%	25.4%	39.4%	-	-25.4
自動車・鉄道	115	2.6%	26.1%	27.0%	44.3%	-	-24.3
精密機械器具	69	4.3%	20.3%	14.5%	60.9%	-	-10.1
流通業	726	4.3%	32.8%	11.4%	51.1%	0.4%	-7.2
商社	394	3.0%	26.6%	9.1%	60.4%	0.8%	-6.1
スーパー・DIY・生活協同組合	97	13.4%	34.0%	15.5%	37.1%	-	-2.1
専門店(自動車関連)	102	2.0%	41.2%	14.7%	42.2%	-	-12.7
金融業	179	1.7%	25.1%	7.8%	64.8%	0.6%	-6.1
銀行	63	1.6%	25.4%	1.6%	71.4%	-	0.0
※証券	21	-	9.5%	4.8%	85.7%	-	-4.8
※生命保険・損害保険	18	-	22.2%	27.8%	50.0%	-	-27.8
サービス・情報業	766	5.5%	35.2%	10.4%	48.6%	0.3%	-5.0
情報サービス・調査業	199	5.0%	41.7%	12.1%	41.2%	-	-7.0
不動産	51	-	29.4%	11.8%	56.9%	2.0%	-11.8
運輸業	156	4.5%	37.8%	7.7%	49.4%	0.6%	-3.2
※飲食サービス業	34	26.5%	35.3%	17.6%	20.6%	-	8.8
※医療・福祉	9	22.2%	33.3%	-	44.4%	-	22.2
※専門サービス業(法律事務所など)	40	5.0%	30.0%	7.5%	57.5%	-	-2.5

注)業種内訳は、回答企業数が50社以上のものおよび、特徴的な業種の一部を抜粋

注)※が付いているものは、回答企業数が少ないため、参考データとして参照

<参考>業種別 2008年度の中途採用見通し

							(%ポイント)
	社数	増える	変わらない	減る	わからない	無回答	増える -減る
製造業	1605	10.9%	39.1%	10.5%	38.4%	1.1%	0.4
流通業	815	9.8%	42.8%	6.7%	40.0%	0.6%	3.1
金融業	181	12.2%	38.1%	3.3%	44.8%	1.7%	8.8
サービス・情報業	815	13.4%	42.2%	5.5%	38.0%	0.9%	7.9

【景気が下振れした場合の中途採用数への影響】

今後の景気が、現在想定されている状況よりもさらに下振れした場合、中途採用数は「影響する」と回答した企業が、62.1%となっている。「影響する」の内訳を見ると、「大きく影響する」が13.6%、「ある程度影響する」が48.5%となっている。

業種別に見ると、他の業種に比べて特に高いのは、自動車・鉄道（80.9%）や機械・プラント（73.3%）といった製造業である。

一方、「影響しない」と回答した割合が5割を超えたのは、食品（54.1%）、銀行（52.4%）などがある。

■景気が下振れした場合の中途採用数の影響

	社数	影響する		影響しない	無回答	
		大きく影響する	ある程度影響する			
全体	3118	62.1%	13.6%	48.5%	36.4%	1.5%
製造業	1432	66.5%	16.9%	49.6%	32.3%	1.2%
建設業	208	64.4%	12.5%	51.9%	35.1%	0.5%
食品	148	44.6%	5.4%	39.2%	54.1%	1.4%
化学・紙・石油	139	70.5%	13.7%	56.8%	28.8%	0.7%
鉄鋼・金属	94	72.3%	22.3%	50.0%	23.4%	4.3%
機械・プラント	161	73.3%	16.8%	56.5%	26.1%	0.6%
半導体・電気部品	71	71.9%	25.4%	46.5%	28.2%	-
自動車・鉄道	115	80.9%	31.3%	49.6%	17.4%	1.7%
精密機械器具	69	68.1%	17.4%	50.7%	31.9%	-
流通業	726	58.8%	12.4%	46.4%	39.4%	1.8%
商社	394	58.6%	11.4%	47.2%	39.6%	1.8%
スーパー・DIY・生活協同組合	97	58.7%	11.3%	47.4%	40.2%	1.0%
専門店(自動車関連)	102	60.8%	11.8%	49.0%	37.3%	2.0%
金融業	179	46.4%	3.4%	43.0%	50.8%	2.8%
銀行	63	44.5%	3.2%	41.3%	52.4%	3.2%
※生命保険・損害保険	18	72.2%	11.1%	61.1%	27.8%	-
※証券	21	57.1%	-	57.1%	42.9%	-
サービス・情報業	766	60.8%	10.8%	50.0%	37.7%	1.4%
情報サービス・調査業	199	70.9%	12.1%	58.8%	28.6%	0.5%
不動産	51	58.8%	19.6%	39.2%	41.2%	-
運輸業	156	56.4%	7.7%	48.7%	41.0%	2.6%
※飲食サービス業	34	67.6%	8.8%	58.8%	29.4%	2.9%
※医療・福祉	9	11.1%	-	11.1%	88.9%	-
※専門サービス業(法律事務所など)	40	72.5%	20.0%	52.5%	25.0%	2.5%

注)業種内訳は、回答企業数が50社以上のものおよび、特徴的な業種の一部を抜粋

【2009年度の中途採用予定数の予測（業種別増減率）】

本調査による2009年度の中途採用予定数の増減率を集計した結果、中途採用予定数の増減率は-10.4%と予測される。

業種別に見ると、製造業（-12.4%）と金融業（-27.1%）では、他の業種に比べてマイナスが大きい。

■2009年度中途採用予定数の予測（業種別増減率）

	社数	増減率
全 体	1029	-10.4%
製造業	503	-12.4%
流通業	214	-7.9%
金融業	37	-27.1%
サービス・情報業	275	-7.6%

注)増減率は、各企業が回答した「2009年度の中途採用予定数の増減の割合」の平均値を使用。

ただし、単純平均値ではなく、2008年度の中途採用予定数をウェイトとして加重平均にて算出。

■中途採用予定数の予測（業種別増減率）

